

平塚柔道協会は元気一杯、頑張っています!

# ☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行  
責任者 会長 奥山晴治

## 夏に強くなる! 連盟大会で試合経験を積み、今後に弾み!



8月28日(日)、県柔道連盟柔道大会が開催されました。前回大会では、多くの選手が入賞しましたが、今回は、3人抜き(優秀賞)が2名(井上姉妹(3年・1年))、1人抜きが3名(5年本多・6年真田・新井)という結果でした。入賞者は減りましたが、試合内容を見ると、以前に比べ、随分と強くなったと感じた選手は多くいました。選手にとっては、夏休み最後の試合、良い経験と良い思い出になったことと思います。これから試合はどんどん増えてきます。実戦を積んで試合感覚をつかんでいきましょう。

← 井上姉妹、3人抜きの賞状をもらい、うれしそうです。

## 3年ぶり! 久々に小学・中学が一緒に稽古しました。

コロナ禍で、これまで別々に実施していた小学生と中学生、約3年ぶりに一緒に稽古することができました。小学生は中学生の胸を借りて、打ち込みや乱取りなどの稽古ができました。以前はごく普通の風景も、何か新鮮な感じがしました。



## 大島先生、いつもありがとうございます!

7月に誕生日を迎えた大島先生にサプライズ誕生日プレゼント! 稽古後にお祝いしました。  
大島先生は、真面目で、指導熱心、稽古のメニューもメモし、子供たち一人一人に熱血指導を行っています。  
いつもありがとうございます! ございます!



コロナ感染は高止まりしています。BA・5は感染力が非常に強く、厄介です。対策は基本的感染防止対策に尽きますので、手洗い・マスク着用・人との距離など徹底してください。

(9月の予定) **6日(火)・8日(木) 昇級審査** **19日(月:祝) 湘南地区柔道大会**  
原則、火曜日・土曜日に実施です。

今月の目標・

全国大会を勝ち抜くためにはスタミナが必要、持久力高めよう!

(雑感) ~今年も暑い夏が終わった~ 夏休み期間中、コロナ禍においても、中学・高校・カデ・ジュニア・実業団等、各カテゴリー別の、全国・世界の大会は開催されました。開催順から、金鷲旗、インターハイ、全中(関東中学)、世界ジュニア・世界カデ、実業団となります。感染対策を徹底した上での有観客試合でしたが、本当に良かったと思います。平柔所属の中学生も、県大会・関東大会、そして全国大会と戦い抜いた「暑い夏」であったと思います。結果については、必ずしも、満足いくものでなかったかと思いますが、本当の勝負はここからです。リオ五輪銅メダリストで全日本チャンピオンにもなった羽賀選手(旭化成)は、次のようにツイートしています。「私は全中個人は3位でした。負けた時は全てが終わったと思いましたが、終わりではありません。むしろここからがスタート! 全中を終えて引退という同級生がいる中で、全中を終えてから高校入学まで、どう取り組むのかが物凄く大切」、中学生はこの言葉を信じ、更に精進を積んでください。そして、全国大会がなくなった小学生については、これから中学・高校で大きく羽ばたけるように準備することが重要、今は「**強い翼を作る時期**」と考え、基本を大切に稽古に励んでください。(五)